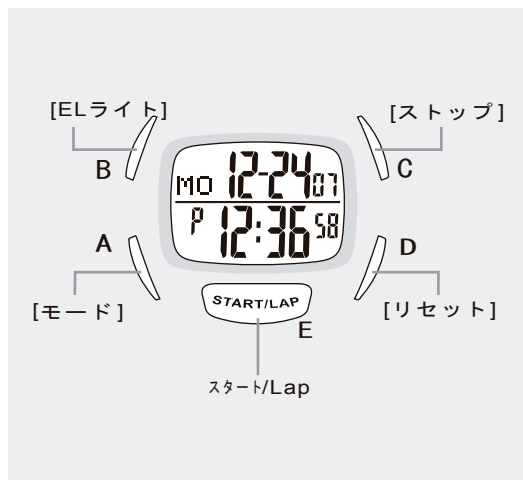


1 エフラン ラップメモリー150 ターゲットタイムの主な特徴

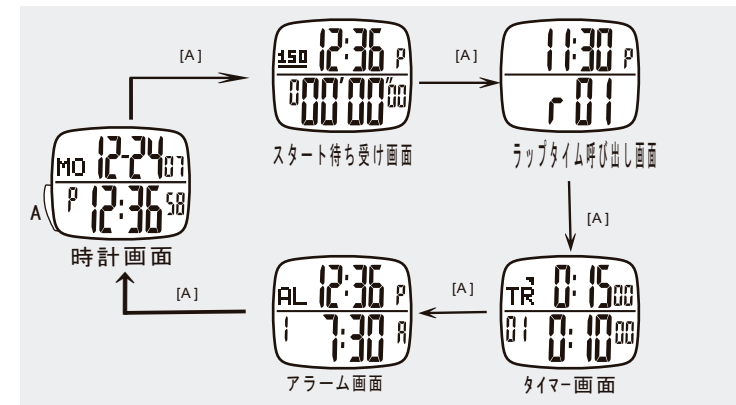
この時計は、150本の計測タイムをメモリー、リコールできる本格ランナー向けスポーツウオッチです。

- ・ ストップウォッチ
1/100秒計測 99時間59分59秒99計測
ラップタイム150本メモリーリコール、
ファイル分割、最大50ファイル
50本の目標タイム設定
- ・ アラーム・時報
- ・ タイマー
4種類のカウントダウンタイマー
- ・ デュアルタイム
- ・ その他
バックライト、5気圧防水、使用電池:CR2032、生産国:中国

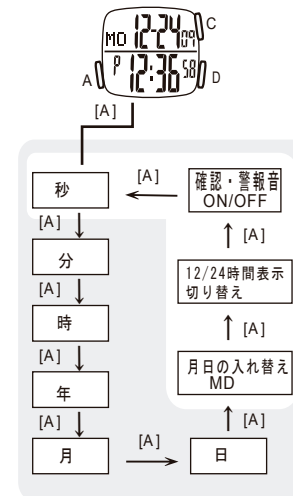
2 ボタンの諸機能



3 画面の切り替え



4 時刻等の修正



- ・ 時計画面でAボタンを2秒間程長押しすると”秒”が点滅します。次にAボタンを押すと ”分””時””年””月””日” ”MD(月、日の入れ替え)””12Hr” ”ビープ(ボタン確認音)”の順に点滅の項目が変わります。
- ・ C又はDボタンにて修正して下さい。設定が完了したらAボタンを2秒間ほど長押しします。

5 海外他国時間の設定

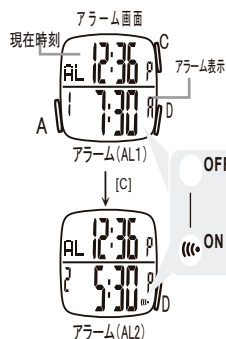


- 時計画面にてCボタンを押すとデュアルタイム画面となります。再度Cボタンを押すと時計画面に戻ります。



- Aボタンを2秒間程長押しすると画面下段の“分”が点滅します。
- Aボタンを押すと“時”に点滅が移動します。
- C又はDボタンにて修正して下さい。設定が完了したらAボタンを2秒間程長押しします。

6 デイリーアラーム・時報

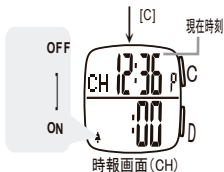


アラームの設定

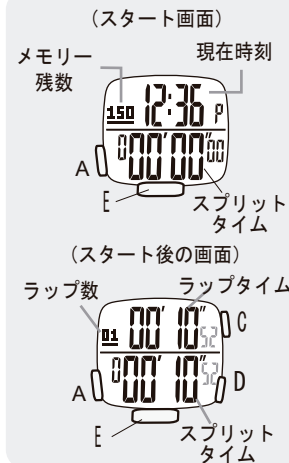
- Aボタンでアラーム画面を呼び出します。
- Cボタンを押すと“AL1”→“AL2”→“CH”の順にモードが切り替わります。AL1、AL2にて2種類のアラーム時刻が設定できます。
- AL1の時に、Aボタンを2秒間程長押しすると“分”が点滅します。更にAボタンを押すと“時”が点滅します。C、Dボタンにて修正し、設定が完了したらAボタンを2秒程長押しします。AL2も同様にし設定して下さい。
- AL1、AL2共に、Dボタンを押すと マークが表示されアラームがオンになります。再度Dボタンを押すと マークが消えオフとなります。

時報の設定

- アラーム画面でCボタンを押すとCH(時報)画面となります。
- Dボタンを押すと マークが表示され毎正時に時報が鳴ります。再度Cボタンを押すと マークが消え、時報機能はオフになります。



7 クロノグラフ (ストップウォッチ)



Eボタンでストップウォッチがスタートします。ラップタイムはEボタンで計測します。

上段：ラップタイム
下段：スプリットタイム

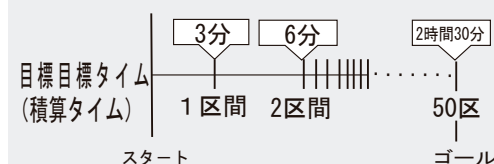
Cボタンを押すと計測がストップします。Dボタンを押すとリセットされ、タイムはファイルに保存されます。リセット時、Dボタンを2秒程長押しすると、データは保存されずにリセットされます。ラップタイムは最大で150本、50ファイルのメモリーが可能です。

メモリー残数が“00”(ゼロ)になりますと計測タイムはメモリーされません。

8 クロノグラフ (ストップウォッチ)・区間目標タイムの設定



区間目標タイムの入力



Aボタンでスタート待ち受け画面を呼び出します。

当画面では、区間毎の目標タイムを最大で50本まで入力する事が可能です。

スタート待ち受け画面

① (TL:目標ラップタイム(区間タイム)の入力方法)

スタート画面でAボタンを2秒間程長押しするとタイム入力画面(TLかTA画面のいずれか)が表示されます。Cボタンを押し“TL”を表示します。“TL”画面で目標ラップタイムを“区間1”より順番に設定します。Aボタンで“01”(区間1)を点滅させます。さらにAボタンを押すと“時”→“分”→“秒”の順に項目が点滅するので、C、Dボタンで目標ラップタイムを入力します。2区間目以降も“02”→“03”→“04”……と区間毎に目標ラップタイムを入力します。例えば5kmのトレーニングで各キロ毎に5分の区間目標ラップタイムを入れる場合には、

TL画面 | 01区間 | 02 | 03 | 04 | 05 | ラップタイムを直接入力
5分 | 5分 | 5分 | 5分 | 5分

区間毎の目標タイム入力が終わりましたら、Aボタンにて“TL”に点滅を移動し、Cボタンにて“TL”を“TA”へと変更して下さい。このTA画面ではTL画面で入力した区間タイムが自動計算され、区間毎に積算表示されます。点滅を下段の区間NOに移動し、Cボタンにて各区間のスプリットタイムを確認して下さい。設定が完了しましたら、Aボタンを2秒間程長押しします。

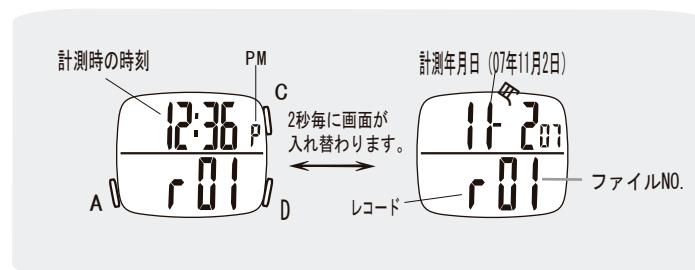
TA画面 | 01区間 | 02 | 03 | 04 | 05 |
5分 | 10分 | 15分 | 20分 | 25分
スプリットタイムを直接入力

“TA”画面ではスプリット(積算)タイムを、直接区間毎に入力することができます。入力方法はTL画面の入力方法と同様です。

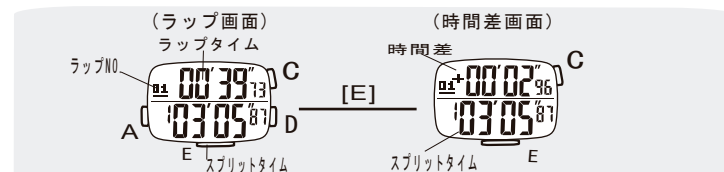
10 目標タイムと実際通過時間との時間差表示



区間目標タイム入力後、スタート画面でストップウォッチをEボタンでスタートします。1区間の目標タイムに到達しますと“ピッピー”と警報音にて報知します。1区通過時にEボタンを押すと最初、画面上段にラップタイムを、続けて目標タイムとの時間差を交互に表示します。それぞれ2秒ずつを3回、合計12秒間交互に表示した後に元のタイムに復帰します。



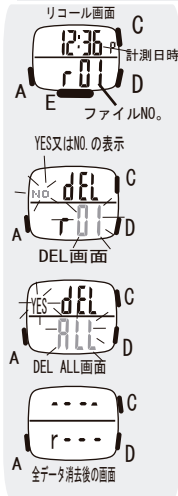
Aボタンを押しリコール画面を呼び出します。
C又はDボタンを押すとファイル呼び出す事ができます。



C又はDボタンにてファイルNoを選択し、Eボタンでラップ画面を表示します。上段がラップタイム、下段がスプリットタイムです。Eボタンを押すと区間目標タイムと実際の区間通過タイムとの差が±で表示されます。更にCボタンを次々と押すと各ラップタイムが表示されます。その都度Eボタンを押すとその時の時間差が表示されます。



さらにCボタンを押すと画面上段にMN (ベストラップタイム)、MX (最速ラップタイム)、AV (平均ラップタイム)が表示されます。



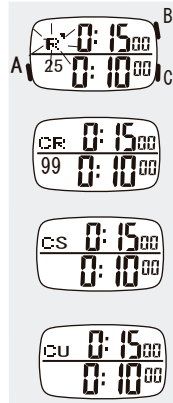
(一部のファイルデータを消去する場合)

Aボタンを押しリコール画面を呼び出します。C、Dボタンで消去したいファイルを表示します。Dボタンを2秒間程長押しするとDEL画面に変わりますので、delが表示されたらボタンを離してください。下段のファイルナンバー及び上段の“NO”(YES/NO) が同時に点滅します。C、Dボタンで、“YES”を選択しAボタンを2秒間程長押しするとそのファイルのデータは消去されリコール画面に戻ります。

(全てのファイルデータを消去する場合)

同様にリコール画面より、Dボタンを2秒間ほど長押しすると、DEL画面に変わり、そのまま指を離さず2秒間程Dボタンを押し続けるとDEL ALL画面と点滅します。C、Dボタンにて“YES”を選択し、Aボタンを2秒間程長押しすると、全てのデータが消去されます。

Aボタンを押しタイマー画面を呼び出します。Aボタンを長押しすると、上段左上の記号が点滅します。B、Cボタンを押すと4種類のタイマーが表示されます。



カウントダウン・25種タイマー

最大で25種類の時間を設定し、それぞれを1回ずつ最大25回繰り返します。

カウントダウン・リピートタイマー

2種類の時間を設定し、それを最大99回まで繰り返します。

カウントダウン・ストップタイマー

2種類の時間を設定し、1回のみ実行して止まります。

カウントダウン・アップタイマー

2種類の時間を設定しそれらを実行後、ストップウォッチがスタートし設定時間で止まります。



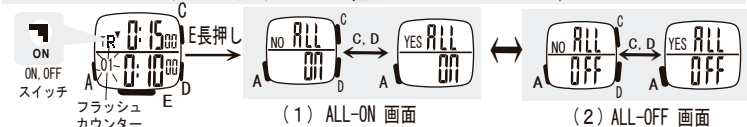
最大で25種類のタイマーを上段、下段に1画面につき2本設定でき、設定したタイマーを連続して起動します。

(25種タイマー、個別のセット方法)

Aボタンを2秒間程長押しし、“TR”を選択します。Aボタンを押すと“タイマー番号”“時”“分”“秒”の順に項目が移動します。C、Dボタンにて設定します。上段入力後にAボタンを押すと下段に点滅が移動するので、上段同様にタイマーを入力します。タイマー02以降も、連動させたいタイマーを設定することができ、01～25まで最大25種類のタイマーがセットできます。

(スタート方法)

Eボタンを押すとタイマー01がスタートします。上下段の時間をカウントダウンし終わる度に、アラーム音が1回鳴り、同時に02、03のタイマーがスタートします。入力した全てのタイマーが終了するとアラーム音が5回鳴ります。途中で止める場合にはCボタンを押し、Eボタンで再スタートできます。途中で止め、最初から再スタートする時には“D”ボタンを長押しするとカウンターが01に戻ります。



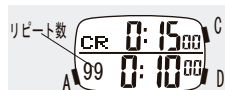
(25種タイマー、“ON”“OFF”スイッチの全部切り替え)

Aボタンを2秒間程長押ししますと画面上段の“TR”がフラッシュします。続けてAボタンを押しますと、フラッシュが下段のカウンターの数値に移動します。カウンター内の数値がフラッシュした状態でEボタンを2秒間程長押しすると、

- ①“ALL-ON”画面(1)が表示され、全ての25種タイマースイッチを“ON”にするか否かを聞いて来ます。C又はDボタンにて“YES=ALL ONにする”、“NO=見送る・現状のままとする”のいずれかを選択して下さい。更にAボタンを押しますと
- ②“ALL-OFF”画面(2)に変わり、全ての25種タイマースイッチを“OFF”にするか否かを聞いて来ます。C又はDボタンにて“YES=ALL OFFにする”、“NO=見送る・現状のままとする”のいずれかを選択して下さい。

“ALL-ON”にて“YES”を選択しAボタンを長押しすると、25種タイマーの個別スイッチ全てが“ON”となり(“TR”の右上に マークが付く)セットした全てのタイマーを連動させる事が出来ます。逆に“ALL-OFF”にて“YES”を選択し、Aボタンを長押しすると25種タイマースイッチ全てが“OFF”となり(“TR”の右上 マークがはずれる)全てのタイマーは作動しません。“ALL-ON, OFF”で共に“NO=見送る”を選択した場合には25種タイマースイッチの“ON”“OFF”は変更されず、セットされた元の状態のままとなります。

17 カウントダウン・リピーとタイマーの設定・操作方法



上下段に2種類のタイマー時間が設定でき、最大99回まで繰り返します。

(設定方法)

Aボタンを2秒間程長押しし、“CR”を選択します。“CR”はカウントダウンリピータイマーを表します。Aボタンを押すと”リピー回数””時””分””秒”の順に項目が移動します。C、Dボタンにて設定します。上段入力後にAボタンを押すと下段に点滅が移動します。同様にタイマー時間を入力し、設定が完了したらAボタンを長押しします。

(スタート方法)

Eボタンを押すとタイマーがスタートし、“99”より“98”“97”……と順次カウントダウンします。上段下段の時間をそれぞれカウントダウンし終わる度に、アラーム音が1回鳴ります。全てのカウントダウンを終了しカウンターが“01”になると、アラーム音が5回鳴ります。途中で止める場合にはCボタンを押して下さい。Eボタンで再スタート出来ます。カウンターのリセットはDボタンを長押しして下さい。

18 カウントダウン・ストップタイマーの設定・操作方法



2種類のタイマーが上段、下段に2本設定出来それぞれ1回実行して止まります。

(設定方法)

Aボタンを2秒間程長押しし“CS”を選択します。“CS”はカウントダウンストップを表します。Aボタンを押すと、“時””分””秒”の順に項目が移動します。C、Dボタンにて設定します。上段入力後にAボタンを押すと下段に点滅が移動します。同様にタイマー時間を入力し、設定が完了したらAボタンを長押しします。

(スタート方法)

Eボタンを押すとタイマーがスタートします。上段のタイマーが終わると、アラーム音が1回鳴ります。続いて下段のタイマーがスタートし、カウントダウンを終了すると、アラーム音が5回鳴ります。途中で止める場合にはCボタンを押して下さい。Eボタンで再スタートできます。

カウンターのリセットはDボタンを長押しして下さい。

19 カウントダウン・アップタイマーの設定・操作方法



上下段にタイマーを2本設定でき、それぞれを1回実行した後にストップウオッチがスタートし、設定した時間で止まります。

(設定方法)

Aボタンを2秒間程長押しし、“CU”を選択します。“CU”はカウントダウンアップタイマーを表します。Aボタンを押すと、ストップウオッチスタート画面が表示されます。Aボタンを押すと”時””分””秒”の順に項目が移動します。C、Dボタンにて設定します。さらにAボタンを押すとカウントダウンタイマー画面が表示されます。Aボタンを押すと点滅が移動しますので上下段にタイマーの時間を入力して下さい。設定が完了したらAボタンを長押しします。

(スタート方法)

Eボタンでタイマーがスタートします。上段のタイマーが終わるとアラーム音が1回鳴ります。続いて下段のタイマーがスタートし、終了するとアラーム音が5回鳴ります。同時にストップウオッチがスタートし、設定時間に止まりアラーム音が5回鳴ります。途中で止める場合にはCボタンを押して下さい。Eボタンで再スタートできます。リセットはDボタンを長押しして下さい。

20 電池寿命・交換

- ・この時計は、新しい正常な電池を組み込んだ場合、その後約2年間作動します。ただし、使い方によってはその期間に満たないうちに電池寿命が切れる場合があります。
- ・お買い上げの時計に組み込まれている電池は、機能性を確認する為のモニター用電池です。お買い上げ後上記の期間に満たずに電池が切れる場合がありますのでご了承下さい。
- ・電池交換は保証期間内でも有料となります。
- ・電池交換は弊社、又は時計店にて行います。個人での交換は行わないようお願い致します。

21 エフラン ラップメモリー150 ターゲットタイム 保証書

保障期間中に取り扱い説明書に沿った使用状態で故障した場合には、無料で修理調整致します。
次のような場合には保障期間中でも有料となります。

1. 使用上の誤り、改造、不当修理による故障、損傷
2. 機械本体以外の付属品の交換
3. 使用中に生じる外装の変化、キズ（キズ、汚れ、消耗等）
4. 火災、災害、地震等、天災地変による故障又は損傷
5. 本保証書に販売店名、お買い上げ年月日の記入の無き場合
又は本保証書の提示が無い場合

免責事項

本成否によって発生、又はそれらに関連した直接的間接的、付随的な損傷、損失、費用について一切の法的責任は負いません。

発売元：ファースト・ランニング株式会社
〒110-0016 東京都台東区台東4丁目24番7号 須田ビル3F
TEL03-5818-5290 <http://www.f-run.com>

22 エフラン ラップメモリー150 ターゲットタイム 保証書

お買い上げ日 年 月 日

保障期間 お買い上げ日より1年間

ご住所

お名前

販売店名